

防災情報 (2014.1.14 毎日新聞より)

**南海トラフ地震30年以内「70%」
調査委が評価改定**

政府の地震調査委員会は11日、全国の海溝や活断層で起こる地震の発生確率について、今年1月1日を基準日として再計算した数値を発表した。今回、西日本を中心に大きな被害をもたらすと考えられる南海トラフ沿いの地震発生確率が、30年以内に「60~70%」から「70%程度」に変更された。昨年より確率が高くなったのは、海溝型地震では南海トラフ地震など7地震。活断層は「神縄・国府津一松田断層帯」(神奈川県小田原市など)など6地震の確率が、わずかに上昇した。



東朋会と地域OB会の報告や開催予定等のお知らせを掲載しますので概要をご確認下さい。

尚、細部につきましては東朋会事務局や行事の幹事さんに、直接お尋ね下さるようお願い致します。

京浜OB会 電車とバスの博物館

1. 日 時 平成26年2月20日(木)
2. 集合場所 東急田園都市線宮崎台駅 改札出口 (JR南武線武蔵溝の口駅乗換え)
3. 集合時間 13時00分
4. 参加費 500円 (集合時に集金)
5. コース 宮崎台駅→博物館→宮崎台駅
6. 申込締切日平成26年2月7日(金)迄
7. 雨天決行

電話にて下記の幹事迄連絡してください。

連絡先 斉藤紀俊 045-581-7302

増淵早苗 044-533-3519

邊見貞治 044-533-4594

京浜OB会会長 斉藤 紀俊



電車とバスの博物館

川崎市宮前区宮崎

2-10-12

宮崎台駅から徒歩1分

東急電鉄が開館

<http://www.tokyu.co.jp/railway/railway/west/link/museum.html>

俳句のひろば (第一回)

賀状書く 百歳はまだ
先のさき 森 二郎

遠き子の 話し足りなき
初電話 飛石 謹花

故郷を出て 松飾る
六十余年 天沼子平

東朋川柳

初詣願いは来年も
来れること 年長組

孫成長ともに 藤吉郎
成長お年玉

孫と風呂
疲れとれたが
つかれたな 独来処

正月の句を頂きました。
次回は春三月末の発行です。
二月二十日までに応募ください。
お待ちしております。



鹿児島 の 皆 さ ん で す

地方便利

鹿児島島の志戸岡です。
事務局の皆様、今年もよろしくお願ひいたします。
鹿児島では、青山さんにご紹介頂いた、永里さんと連絡が取れ、新年会を行いました。
参加者は、指宿方面から、加藤氏夫妻、吉鶴氏、大隅方面から隈元氏、霧島市から永里さん、藤原さん、宮内氏と私の計8名でした。30数年経て再会しましたが、笑顔のなかに、東洋時代の面影が甦りました。良かった時代だったと感じています。その様子を送ります。青山さん、ありがとうございました。

東朋会/地域OB会 活動報告・予定・申込み

寒川OB会

報 告

平成26年度 総会・懇親会

日 時 平成26年1月18日(土)

総会 11時00分～・懇親会 12時30分～

場 所 湘南クラブハウス

議 題 25年度 経過報告・会計報告・監査報告

26年度活動計画

役員改選・役員紹介及び会長挨拶

退任役員挨拶 出席者78名・来賓3名



平成二十六年
寒川OB会役員

会 長	嶋田 博
副 会 長	牧田 昭雄
事 務 局 長	今井 護
会 計 員	加藤 光義
	谷 亀 光
	仲 野 達雄
	小 川 繁光(新)
	大和田悦子(新)
	富 沢 弘行(新)
	原 静江(新)
	原 幹夫(新)
	山 本 昇(新)
会 計 監 査	高 萩 富夫
顧 問	小 林 芳志

一月十八日 寒川OB会

笑顔で

語り合いたい

寒川OB会会長

嶋田 博



寒川OB会総会(1月18日)にて承認を頂きました、会長の嶋田博です。役員・顧問共々よろしくお願い致します。

お願いと今後の課題を申しあげます。

まずは、会員相互の親睦を図る。これは基本ですので改善しながら維持します。ご案内する各行事に参加下さい。笑顔で語り合いたいと思います。

次に、会員の拡大に地道な呼びかけを行います。現在は寒川を中心に、茅ヶ崎・藤沢・平塚・横浜・東京・相模原・横須賀等12地区から会員の加入があります。さらなる会員拡大には、会員の口コミとミニ通信等のご協力を頂きます。そして、湘南OB会に改称し、新しい見方で対応したいと思えます。最後に、上部の財団法人東朋会と信頼関係を深めます。但し、独立性は維持致します。これらの事柄は役員会で討議、規約改正あるものは次回総会に提案致します。以上

報告

「囲碁だより」 東朋会 囲碁倶楽部

新年あけましておめでとうございませう。

囲碁倶楽部は昨年の秋に恒例となりました、秋季囲碁大会を開催いたしました。大会には十五名が参加して日頃の棋力を十分出しきり激しい戦いの中に幕を閉じました。成績は次の通りでした。

- 優 勝 宗像 克典・ 敢闘賞 荒牧 章夫
- 準優勝 皆吉二三也・ 努力賞 水野 芳夫
- 三 位 村岡 憲弘・ 奨励賞 今井 護

囲碁は地域の発展と人づくりには最適なゲームと思います。本年も囲碁会員の募集をしています。ご連絡をお待ちしております。



図書コーナーから 佐藤(治)理事

第10回目のご案内は、新刊を中心に紹介します。

- (1)箱根駅伝 勝利の方程式(生島 淳)
7人の監督が語るドラマの裏側
- (2)深海の超巨大イカを追え!(NHK深海プロジェクト) 世界初!ダイオウイカ撮影の舞台裏
- (3)零戦 最後の証言(神立 尚紀)
海軍戦闘機と共に生きた男たちの肖像
- (4)限界集落株式会社(黒野 伸一)どっこい、TPP、地方の若者に大変人気のある小説で一週間100万部以上売れた本。
- (5)出光佐三の日本人にかえれ(北尾 吉孝)
日本人だけができる世界に果たすべき最大の役割とは?



2. 昨年は岩波書店創業100周年でした、その100年間に発行された書籍の中で

- (1)岩波書店が選んだこの1冊とは銀の匙(中 勘助)
- (2)読者が選んだこの1冊とは冗談でしょう、フラインマンサン(上・下) (ノーベル賞物理学者R. P. ファインマン)です。大変面白い味のある本ですので読んでみては如何でしょうか。